

# 触媒化学融合研究センター特別講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。

今回は「インド (ICT, Mumbai) のサステナブル触媒化学」をテーマとして下記の通り開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時: 2017年 2月 28日 (火) 13:30~15:30

場所: 産総研第5事業所第2本館 第4会議室 (5-2-6603室)

講演概要:

**<演題> 新規かつサステナブルな触媒プロセスによるCO, CO<sub>2</sub>およびC-H結合活性化の合成化学への展開**

**Novel and sustainable catalytic protocols for the activation of CO, CO<sub>2</sub> and C-H bonds in synthetic chemistry**

**<講師> Department of Chemistry, Institute of Chemical Technology, Mumbai**

**Bhalchandra M. Bhanage教授**

COおよびCO<sub>2</sub>は、基礎化学品から特殊化学品に至るまでの合成プロセスにおいて汎用かつ有用な原料になり得る。また、C-H結合の活性化により合成できる分子の構造を著しく多様化することができる。本講演では、これらの反応を可能とする触媒プロセスについて演者の最近の研究成果を中心に紹介する。

**<演題> バイオマスを原料としたサステナブルな化成品、燃料、エネルギー創成のための触媒における選択性制御工学**

**Catalytic Selectivity Engineering in Sustainable Production of Chemicals, Fuels and Energy from Biomass**

**<講師> Department of Chemical Engineering, Institute of Chemical Technology, Mumbai**

**Ganapati D. Yadav教授**

バイオマス転換プロセスは(発酵を含めて生化学的な転換により製造される)原料としての糖、抽出操作および原料の化学的転換から構成される。バイオマスを有効に利用し、化成品にサステナブルに転換するための触媒における選択性制御が本講演の主な話題となる。

【問い合わせ】触媒化学融合研究センター: 白川

Tel: 029-861-2763, E-mail: irc3-kouenkai-ml@aist.go.jp